

**業界初、海外22拠点とのネットワーク接続によるグローバルシステムを完成**  
～ 僅かな投資で業務情報をリアルタイムに共有化～

2003年5月16日

あいおい損害保険株式会社（本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号、社長：瀬下 明）では、海外日系顧客関連業務を総合的に支援する国際業務支援システム（KG-Net）の機能拡張を目的に、このほど海外22拠点とのネットワーク接続を完了。業務端末よるリアルタイムの情報共有を国際間で実現し、電子メールやファックス、国際郵便等の間接媒体に依存していた拠点との業務運営を革新致しました。

**“外へ、前へ、早く”をモットーに**

従来、KG-Netは海外保険事業におけるリスクコントロールを主目的に、当社国際部内のローカルエリアで約30台の端末にて運営のシステムです。外部委託をせず海外業務の実務担当者が簡易言語にてプログラミングを行うことにより、急激な事業環境の変化や多様化・高度化する顧客ニーズへ迅速かつ柔軟な対応を実現してまいりました。

業務効率化やリスク管理強化が求められる昨今、海外拠点へも端末を配備することでの利便性や有用性向上への期待が大きく、今回のグローバルネットワークに着手。僅か3ヶ月の開発期間で、全拠点接続を達成しました。

**独創的かつ万全のセキュリティ対策**

今回の海外拠点接続では、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区内幸町1丁目1番6号、社長：鈴木 正誠）開発のリモートアクセスシステムとICカード認証技術を導入することにより独創的なネットワークを構成。不正アクセス排除への最高レベルのセキュリティ対策を講じました。

**コスト大幅削減への工夫**

より一層の業務水準向上を目指す一方で、更なる事業費削減が求められる厳しい事業環境下、一見二律背反するこれらのテーマを両立させることにも成功しました。自社開発システムにこれら通信キャリアの技術を組み入れたことにより、全工程をシステム開発業者へ委託した場合に比べ、約20分の1の初期投資と約10分の1の維持費という大幅なコストダウンを実現しています。また、駐在員も含めた全員参加型のネットワークインフラを最大限に活かした業務効率化も推進しています。

## 1. KG-Net とは

KG-Net とは「海外（K）業務（G）のネットワーク（Net）」を示し、以下の項目を実現しています。

### リスク管理

- ・ 連結ベースでの保有リスク把握
- ・ エクスポート（地域別のリスク総量）集計の充実化
- ・ 保険引受審査の高度化
- ・ キャッシュフロー管理

### 顧客情報管理

- ・ 海外物件の顧客別一元管理
- ・ 多次元での成績及び収支把握

### 契約情報管理

- ・ 提携先委託分も含めた情報管理
- ・ 現地保険制度への適合
- ・ 管理業務の標準化

### 駐在員事務所会計

- ・ 人件費管理
- ・ 物件費予算管理

## 2. 今回の拠点接続は

今回の接続での技術的な特徴点は、以下の通りです。

海外拠点に対しては、ホストコンピュータ方式での集中管理をコストパフォーマンスの高い PC サーバにて実現

少ない回線帯域での動作を可能としたことでの回線コスト抑制

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ社開発のセキュリティ技術導入による安全性確保とそのコスト抑制

以上により当社では、海外事業の効率化・リスク管理強化を図ると共に、お客様サービスのより一層の向上を進めてまいります。